

支出項目

政務活動費

研修・会議費

No.1

7 月	年度 日	内容	支出額 (円)	累計額 (円)
10	27-29	第21回全国地方議員交流研修会（札幌）	210,990	210,990
10	27-29	交流研修会参加費、フィールドワーク参加費振込手数料	760	211,750
		研修・会議費合計	211,750	211,750

政務活動報告書

令和7年11月6日

茅ヶ崎市議会議長
岸 正明 様

(会派名) 市民の声ちがさき

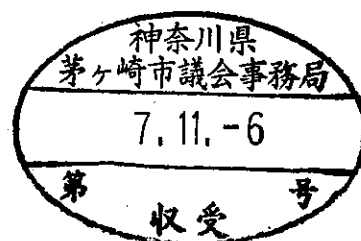
(氏 名) 花田 慎

藤村 優佳理

清野 匡志

政務活動の結果は、次のとおりでした。

日 時	令和7年10月27日(月)から29日(水)まで(3日間)
目 的 地 (研 修 地)	第21回全国地方議員交流研修会 in 札幌 北海道自治労会館(札幌市北区北6条西7丁目5-3)
政務活動の結果 別紙のとおり	



第21回全国地方議員交流研修会 in 札幌

報告者 清野 匡志

1. 日時：令和7年10月27日（月）13：30－17：30
2. 場所：北海道自治労会館
3. 参加者：市民の声ちがさき 花田 慎、藤村 優佳理、清野 匡志
4. プログラム

全体会

- 1) 開会挨拶 山内未子（実行委員会共同代表・沖縄県議）
- 2) 歓迎挨拶 市橋修治（実行委員会共同代表・北海道議）
- 3) 来賓挨拶 須間等 （連合北海道会長）

中原浩一 （北海道農民連盟委員長・和寒町議会議長）

- 4) ビデオメッセージ 玉城デニー （沖縄県知事）

「日米地位協定改定への全国の共同を呼びかける」

- 5) 記念講演 鈴木宣弘 （東京大学大学院特任教授・食料自給の確立を求める自治体議員連盟顧問）

「令和のコメ騒動の教訓—蜀の属国から自立の国へ」

- 6) 特別報告 羽場久美子 （城西国際大学特別名誉教授）

菅野芳秀 （令和の百姓一揆実行委員会代表）

佐藤英行 （岩内町議・泊原発立地4町村住民連絡協議会代表）

7) 問題提起 岩山心咲/山岸莉音 (北海道高校生平和大使)

殿平善彦 (笹の墓標強制労働博物館・NPO 法人東アジア市民ネット

ワーク代表理事)

金澤伶 (アジアの平和と未来をひらく若者訪中団参加者)

8) 実行委員会からの基調提案 山本正治 (広範な国民連合事務局長)

5. 研修内容

1) 記念講演 鈴木宣弘 (東京大学大学院特任教授・食料自給の確立を求める自治

体議員連盟顧問)

「令和のコメ騒動の教訓—蜀の属国から自立の国へ」

- ・はじめに
- ・米価高騰要因の整理
- ・本末転倒の流通・農協悪玉論
- ・小泉劇場
- ・輸出米は8倍に
- ・輸入米しかないというストーリー
- ・7万トンどころか25万トン増に
- ・文書に残せない「密約」
- ・国産米に影響がないだろうか
- ・拡大される「尻拭い」

- ・自動車も失った
- ・所得補償の議論
- ・コメ騒動の消費者側の要因
- ・農協攻撃の深層
- ・総合農協だからこそ農協振興ができる
- ・世界に逆行する共振潰し
- ・生産調整から出口調整へ
- ・明確な稲作ビジョンが急がれる
- ・食の属国から自立の国へ
- ・自治体議員こそが日本を変える

6. まとめ

「令和のコメ騒動」と言われる問題を理解するために貴重な話がお伺いできた。

市民の最前線である地方自治体議員として農と食を守っていくために、学校給食の地場産農産物の公共調達、地域循環型の産直、直売所やマルシェの拡大などに取り組んでいくことが必要になってくる。

農家、消費者、各団体、行政、政治が総力で取り組まなくては解決できない問題が山積みの中、右や左やイデオロギーの対立を使い自身の立場の維持に固執しているこれまでの政治を変革していくことが市民、国民の利益につながると考えさせられた研修勉強会であった。

以上

第21回全国地方議員交流研修会 in 札幌

報告者 花田 慎

1. 日時：令和7年10月28日（火）9：00－13：00（分科会）

14：00～16：00（全体会）

2. 場所：北海道自治労会館

3. 参加者：市民の声ちがさき 花田 慎、藤村 優佳理、清野 匡志（第3分科会に参加）

4. 研修内容（各分科会ごとに分かれて参加）

1) 第1分科会：日中不再戦・日米地位協定の抜本改定に向けて

座長 春口あかね（筑紫野市）／小泉真志（北海道）／広田まゆみ（北海道）

2) 第2分科会：国民の食料自給を確立する

座長 西聖一（熊本県）／清水敬弘（北海道）

3) 第3分科会：公的責任で社会保障確立を 介護と医療

座長 上山貞茂（鹿児島県）／河内ひとみ（西伊豆町）／小林千代美（北海道）

助言者 伊藤周平（鹿児島大学教授）

事例報告 河内ひとみ（西伊豆町）／上山貞茂（鹿児島県）／姫野敦子（岩国市）

4) 第4分科会：公的資金で社会保障確立を 生活困窮者を自治体が支える

座長 森あやこ（福岡市）／笹田浩（北海道）／江川あや（旭川市）

5) 第5分科会：持続可能なエネルギーの地域自給をめざして

座長 藤本寿子（水俣市）／岡本ゆうこ（松戸市）／堂下健一（石川県志賀町）

5. 第3分科会研修内容

1) 介護と医療 — その危機的状況（鹿児島大学 伊藤周平教授）

政治的な偏りが多く、情報の正確さに疑問が残る内容であった。

特に今回の首相選出において自由民主党と日本維新の会が連立政権となり高市内閣が発足した点について過剰に批判し、野党連立政権が成立しなかった事に不満があるようで、自由民主党、日本維新の会、及び参政党への批判的な発言が多くあり、社会保障制度の根本的な問題点を解析することもなく、現状の不備な点（財源的な部分も含めて）について批判する程度の内容であった。

2) 事例報告

- ・河内ひとみ（西伊豆町）「介護保険の問題点」

～西伊豆町の介護の現状からみた公的補償とは～

- ・上山貞茂（鹿児島県）「鹿児島県における公立病院経営の現状」

- ・姫野敦子（岩国市）「岩国市の現状と課題」

3) 「社会保障の確立を求める自治体議員連盟」（仮称）設立の呼びかけ（分科会）

極左的な発想としか思えない内容であり、社会保障制度の確立を求めているが地方自治体の権限を考えず、何とかしてもらうためにみんなで徒党を組んで国に意見するよう働きかける的な内容。こんな子供だましみたいな手法では意味がなく到底容認できないと感じた。

6. 全体会

1) 各分科会の事例内容の報告

2) 質疑応答

3) 「社会保障の確立を求める自治体議員連盟」(仮称) 設立の呼びかけ(全体会)

4) 討論

「社会保障の確立を求める自治体議員連盟」(仮称) 設立の呼びかけについては
内容の不備が散見されるため、反対討論を実施した。

5) アピールの提案、採択

修正案が提示されたが、合意できる内容ではないため反対した。

採択されたかどうか不明であり、うやむやのうちに終了した。

7. まとめ

第1日目の鈴木宜弘氏(東京大学大学院特任教授)の記念講演「令和のコメ騒動の教訓―食の属国から自立の国へ」を聞きたくて参加した。日本は食料自給率が低く、この問題について国レベルで取り組む必要があると感じた。地方自治体においても同様に食料自給率向上に向けてできることを考え、実践して行く必要があると感じた。

それ以外の研修については極左的で残念な内容であり、代案を持たず文句ばかり言っていて騒いでいるという印象であった。

以上

第21回全国地方議員交流研修会 in 札幌

オプション現地フィールドワーク

ウポポイ民族共生象徴空間 報告書

報告者 藤村 優佳理

令和7年10月29日（水）8：45－14：40

1. 訪問地 北海道白老町 国立アイヌ民族博物館、民族共生公園

2. 研修内容

1. 訪問地

北海道白老町 国立アイヌ民族博物館、民族共生公園

2. 参加者

市民の声ちがさき 花田 慎、藤村 優佳理、清野 匡志

3. 施設の概要

ウポポイは、「アイヌ文化の復興・発展」および「民族共生社会の実現」を目的として設立された国立施設であり、2020年に開業した。

「見て、聴いて、触れて学ぶ」ことを通じて、アイヌの歴史・文化・精神性を体験的に理解できる複合空間となっている。

施設は「国立アイヌ民族博物館」「国立民族共生公園」などで構成され、伝統的な住居（チセ）や工房、体験学習館などが整備されている。

4. 主な見学・体験内容

- ・ 国立アイヌ民族博物館

歴史、言語、衣食住、信仰、芸術など6つのテーマに沿って展示。映像やARなどのデジタル技術を活用し、幅広い世代が学びやすい構成であった。

- ・ 伝統的コタン（テエタ カネ アン コタン）

チセ（伝統家屋）群での生活再現と共に、楽器演奏や舞踊が行われ、自然と共に生きる姿が実感できた。

- ・ 体験プログラム（イカラ ウシ・ヤイハノッカラ チセ）

アイヌ文様の製作体験やトンコリ（弦楽器）・ムックリ（口琴）の演奏体験など、五感で文化を学ぶプログラムが実施されていた。

5. 講話の印象的な一節

現地ガイドの説明の中で、特に印象に残ったのが次の一節である。

「これは当たり前のこと。疑問を持つ必要はない。そういうことです。」

一見すると素朴な言葉だが、これは「自然や他者と共に生きることは理由ではなく、前提である」というアイヌの価値観を端的に表していた。

“なぜそうするのか”を論理で説明するのではなく、“そう生きるのが自然”という哲学が文化の根幹に息づいている。

この言葉を通じて、「当たり前のことを当たり前にする社会」という、人としての基本的な姿勢をあらためて考えさせられた。

市政に直接結びつけることは難しいが、行政に携わる立場として、目の前の課題や人々の声に対して“どう生きるか・どう向き合うか”という原点に立ち返る機会となった。

5. 学びと考察

・“当たり前”の中にある倫理観

アイヌの人々にとって「自然との共生」「助け合い」「敬意」は説明を要さない日常の原理である。

現代社会が忘れがちな「根源的な倫理観」を、当たり前の感覚として大切にしている点に学ぶものが多い。

・多文化共生の実践モデル

ウポポイは、展示や体験を通じて文化を伝えるだけでなく、来訪者が“共に感じ、考える場”を提供している。

多様な文化や価値観に触れ、自分自身の立場を見つめ直す場として貴重であった。

・デジタルと伝統の融合

映像、AR、音声ガイドなどを活用し、幅広い世代・国籍の人々が学びやすい設計になっている。

情報アクセシビリティの観点からも先進的な取り組みであった。

6. まとめ

ウポポイでの学びは、単なる文化視察にとどまらず、「共に生きるとは何か」「当たり前をどう守り、伝えていくか」という、人としての根本的な問いを投げかけるものであった。

この経験を通じて、日々の活動や市民との関わりの中で、一つひとつの“当たり前”を大切にする姿勢を忘れずにいたいと感じた。

講師、助言者プロフィール(敬称略)



すずきのあきひろ
鈴木 宣弘

東京大学特任教授、
一般財団法人「食
料安全保障推進財
団」理事長。「農業
消滅」「世界で最初
に飢えるのは日本一
食の安全を保障す
べし」という著作多
数。近著に『令和
の米騒動 食糧政
府はなぜ起きたか？』(2025年10月、文春新書)。



はばくみこ
羽場 久美子

城西国際大学特別
栄誉教授、青山学院
大学名誉教授、世界
国際関係学会アジア
太平洋会、世界国際
関係学会副会長、「
沖繩と平和のハブ
に！」共同代表。近
著に『世界の中の
日本——社会に
羽ばたく若者たち
と平和をつくる』(2024年6月、明石書店)



さとう ひでこ
佐藤 英行

北海道立地4町村
生民連絡協議代表、
岩内町議会議員。
2017年から公開シ
ンポジウム「どう
する原発に頼らない
まちづくり」を
開催。小冊子『脱
原発・脱炭素の地
域づくり』岩手・
青森・秋田の3県
で問題(2025年3月)



いとう しゅんぺい
伊藤 周平

鹿児島大学文学
部教授。専門は社
会保険法。「岐路に
立つ日本の社会保
障——ボストン・コ
ロニアの法と政策」
『医療・公衆衛生
の法と権利保障』等
著書多数。近著に
『日本の社会保障』
(2025年7月、ちくま新書)。



かわむら まさひろ
川村 雅則

北海道大学教
授。専門は労働経
済。近著に『編者
「お隣の非正規公
務員——地域を
変える、北海道から
変える」(北海道
新聞社)、単著「雇
用・労働はいま
どうなっているか
——ディーゼン
・ワークを実現す
るために」(日本
経済評論社)



かなざわ れいじ
金澤 伶

東京大学国際関係
論在籍中。「グロー
バル難民フォーラ
ム」に参加した当
事者らとの「
[emPATHY]」共同代表。「学
習価値上げ反
対緊急アクション」や
高等教育無償化、
多岐の強制送還に
反対する「反放免
学生奨学金プロジェクト」
等の活動。



ひらい てらあき
平井 照枝

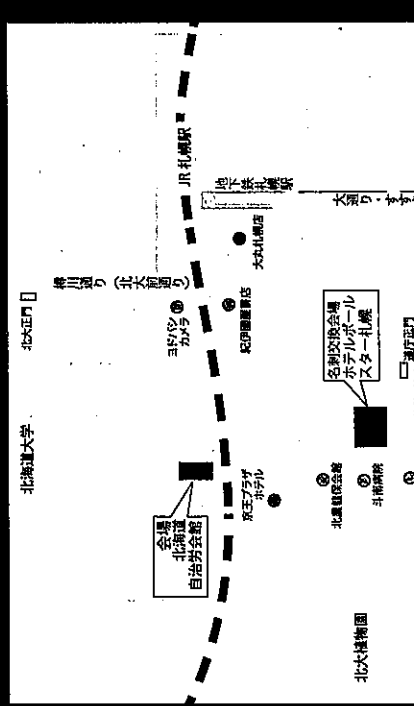
「ひとり親とこ
ども」をテーマに
道庁主催の母子家
庭の子どもと母、
父の立場を体験し、
当事者に寄り添
った支援が必要と
感じ、2008年に
「ひとり親家庭への
理解と支援の輪が
広がることをめざ
し活動している」。

背景写真：ウポポイ民族共生象徴空間

会場案内
北海道自治労会館
札幌市北区北6条西7丁目5-3
電話 011-747-1457

ホテルポールスター札幌
札幌市中央区北4条西6丁目2
電話 011-330-2531

会場へのアクセス
JR札幌駅、地下鉄札幌駅から
徒歩15分、5〜8分程度



第21回 全国地方議員交流研修会 in 札幌 プログラム

2025年 10月27日(月) 全体会 北海道自治労会館(札幌市北区北6条西7丁目5-3 / TEL 011-747-1457)
名刺交換会 ホテルポールスター札幌(札幌市中央区北4条西6丁目2 / 011-330-2531)

28日 10月28日(火) 分科会／全体会 北海道自治労会館
29日 10月29日(水) オフショナル現地フィールドワーク
集合 8:45 北海道庁前 9:00 出発
解散 14:00 新千歳空港

第1コース：ウポポイ民族共生象徴空間
(北海道白老町の国立アイヌ民族博物館、
民族共生公園など)

第2コース：旧北海道庁(赤れんが庁舎)
および北海道開拓記念館



主催 第21回全国地方議員交流研修会実行委員会

共同代表 市橋 修治 北海道議
藤本 眞利子 和歌山県議
山内 末子 沖縄県議
北海道現地実行委員会事務局
木葉 淳 北海道議

全国地方議員交流研修会実行委員会事務局
〒230-0015 横浜市長見区寺谷 1-11-9
自主・平和・民主のための広範な国民連合内
電話 & FAX 045-633-4534
E-mail: gjin@kokuminrengo.net
連絡先: 090-6428-8415 (小山)
090-8742-2633 (川崎)

全体会 12:00 開場・受付 13:30-17:30 北海道自治労会館 5F 大ホール

開会・議長団選任

開会あいさつ 山内 末子 実行委員会共同代表、沖縄県議

歓迎あいさつ 市橋 修治 実行委員会共同代表、現地実行委員会代表、北海道議

ご来賓あいさつ 須間 等 連合北海道会長

中原 浩一 北海道農民連盟委員長、北海道和寒町議会議長

小島 智子 参議院議員(国会日程による)

ビデオメッセージ 玉城デニー 沖縄県知事

「日米地位協定改定への全国の共同を呼びかける」

記念講演 鈴木 宣弘 東京大学大学院特任教授、食料自給の確立を求める自治体議員連盟顧問

「令和のコメ騒動の教訓―食の属国から自立の国へ」

休憩 15:00-15:10

特別報告 羽場 久美子 城西国際大学特別栄誉教授

菅野 芳秀 「令和の百姓一揆」実行委員会代表

佐藤 英行 北海道岩内町議会議員、泊原発立地4町村住民連絡協議会代表

問題提起 岩山 心咲/山岸 莉音 北海道高校生平和大使

殿平 善彦 世の基標強制労働博物館、NPO 法人東アジア市民ネットワーク代表理事

金澤 伶 アジアの平和と未来をひらく若者訪中団参加者

実行委員会からの基調提案 山本 正治 広範な国民連合事務局長

事務連絡

名刺交換会 18:00 ホテルポールスター札幌 2F コンチエルト

分科会 8:45 開場・受付 9:00-13:00 北海道自治労会館

第1分科会

日中不再戦・日米地位協定の抜本改定に向けて

座 長 春口 あかね 筑紫野市議/小泉 真志 北海道議/広田 まゆみ 北海道議

助 言 者 羽場 久美子

事例報告 山内 末子 沖縄県議/春口 あかね 筑紫野市議/越川 好昭 横濱市議/上野 学 鎌倉市議

第2分科会

国民の食料自給を確立する

座 長 西 聖一 熊本県議/清水 敬弘 北海道議

助 言 者 鈴木 宣弘/菅野 芳秀

事例報告 浅枝 久美子 安芸高田市議/船原 基近 大牟田市議

第3分科会

公的責任で社会保障確立を 介護と医療

座 長 上山 貞茂 鹿児島県議/河内 ひとみ 西伊豆町議/小林 千代美 北海道議

助 言 者 伊藤 周平 鹿児島大学教授

事例報告 河内 ひとみ 西伊豆町議/上山 貞茂 鹿児島県議/姫野 敦子 岩国市議

第4分科会 (一部第3分科会と合同)

公的責任で社会保障確立を 生活困窮者を自治体を支える

座 長 森 あやこ 福岡市議/笹田 浩 北海道議/江川 あや 旭川市議

助 言 者 伊藤 周平 鹿児島大学教授

事例報告 川村 雅則 北海道大学教授/平井 照枝 ひとり親とこどもふーらむ北海道代表

高江洲 みどり 沖縄市議/中原 純子 女性による女性のための相談会実行委員

第5分科会

持続可能なエネルギーの地域自給をめざして

座 長 藤本 寿子 水俣市議/岡本 ゆうこ 松江市議/堂下 健一 石川県志賀町議

助 言 者 佐藤 英行

事例報告 小川 尚一 南相馬市議/藤本 寿子 水俣市議

● 昼食休憩 13:00-14:00 (北海道自治労会館 4F ホール)

全体会 14:00-16:00 北海道自治労会館 4F ホール

各分科会の報告/討論/アビールの提案、採択(予定)

まとめ・閉会あいさつ 藤本 眞利子 実行委員会共同代表、和歌山県議

(敬称略)

出張旅費計算書

適 用	第21回全国地方議員交流研修会 in 札幌 参加 北海道自治労会館 札幌市北区北6条西7丁目5-3			会 派	市民の声がさき		
期 間	令和7年10月27日 令和7年10月29日 3日			出張者氏名	花田 慎、藤村 優佳理、清野 匡志		
経 路		日数	泊数	キロ数	運賃(円)	急行料金(円)	金額 (円)
茅ヶ崎 — 横浜 JR東海道本線		1	1	29.8	510		510
横浜 — 羽田空港第2ターミナル 京急				20.7	400		400
羽田空港 — 新千歳空港 ANA				821	9,320		9,320
新千歳空港 — 札幌駅 JR快速エアポート				46.6	1,230		1,230
さっぽろ — 豊水すすきの 札幌地下鉄東豊線				1.4	210		210
豊水すすきの — さっぽろ 札幌地下鉄東豊線		1	1	1.4	210		210
さっぽろ — 豊水すすきの 札幌地下鉄東豊線				1.4	210		210
豊水すすきの — さっぽろ 札幌地下鉄東豊線		1	0	1.4	210		210
新千歳空港 — 羽田空港 ANA				821	9,320		9,320
羽田空港 — 横浜 京急				14.2	400		400
横浜 — 茅ヶ崎 JR東海道本線				29.8	510		510
計		3	2	1788.7	22,530	0	22,530
	日 数			単 価(円)		金 額(円)	
宿泊費(素泊まり)	2			11,780		23,560	
夕食代	2			2,000		4,000	
朝食代	2			1,000		2,000	
宿泊料超過分	2			-880		-1,760	
参加費	3日間分			15,000		15,000	
参加費	フィールドワーク参加費			5,000		5,000	
合 計	¥70,330 ×			3 人		¥210,990	

※宿泊先(チェックイン10/27, チェックアウト10/29)

ホテル名: 暖雪札幌

住所: 札幌市中央区南六条東二丁目1-1

料金: 23560円(2泊分総額 素泊まり)

領収書

WEB c79989ec90-WNQHM-125844-0-1100
表示日 2025年09月30日(火)

様

金額	¥55,920- (税込) クレジット支払い (消費税10%対象 ¥55,920- (税込))
但し	運賃および税金・料金等
航空券発行日	2025年09月04日(木)
上記、正に領収いたしました。	

航空券番号	1010453022203015	1010453022203026
	1010453022204010	1010453022204021
	1010453022205012	1010453022205023
照会番号	7K85TP	PK9FVX VKF5JT

ANA | A STAR ALLIANCE MEMBER 
全日本空輸株式会社 All Nippon Airways Co.,Ltd.
登録番号：T1010401099027

航空券明細

WEB c79989ec90-WNQHM-125844-0-1100
表示日 2025年09月30日(火)

ご搭乗者名/照会番号
セイノ マサシ様 (7K85TP)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年10月27日(月)	ANA053	東京(羽田) - 札幌(新千歳)	普通席	スーパーバリューセール	¥9,320-	2025年09月04日(木)
2025年10月29日(水)	ANA078	札幌(新千歳) - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリューセール	¥9,320-	2025年09月04日(木)

合計金額
¥18,640-

ご搭乗者名/照会番号
ハナダ マコト様 (PK9FVX)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年10月27日(月)	ANA053	東京(羽田) - 札幌(新千歳)	普通席	スーパーバリューセール	¥9,320-	2025年09月04日(木)
2025年10月29日(水)	ANA078	札幌(新千歳) - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリューセール	¥9,320-	2025年09月04日(木)

合計金額
¥18,640-

ご搭乗者名/照会番号
フジムラ ユカリ様 (VKF5JT)

搭乗日	便名	区間	クラス	運賃	運賃額等(税込)	運賃適用基準日
2025年10月27日(月)	ANA053	東京(羽田) - 札幌(新千歳)	普通席	スーパーバリューセール	¥9,320-	2025年09月04日(木)
2025年10月29日(水)	ANA078	札幌(新千歳) - 東京(羽田)	普通席	スーパーバリューセール	¥9,320-	2025年09月04日(木)

合計金額
¥18,640-

領 収 書

2025 年 9 月 10 日

茅ヶ崎市議会議員

市民の声ちがさき 花田慎 様

¥ 15000-

(但し 「第 21 回全国地方議員交流研修会」参加費として)

上記、正に領収致しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会
事務局 会計担当 [印] 全国地方議員交流研修会
〒230-0015 横浜市鶴見区寺谷 1-1-1
TEL 090(6428)8415 FAX 045(634)5984

ご利用明細票

お取扱日	店 番	取 扱 番 号
07-09-10	[印]	A93120006
払込口座	00200-9	39571
払込金額	*16,000	料金 (*152)
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
日 記 帳 簿 番 号	002009	39571
収 入 金 額	16,000	
二 次 収 入 人	花田 慎	
入 金 額	*17,000	
お っ 付	*848	
J P B A N K カード入会特典! 最大1.5万円キャッシュバック!		

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

領 収 書

2025 年 9 月 10 日

茅ヶ崎市議会議員

市民の声がさき 藤村優佳理 様

¥ 15000-

(但し 「第 21 回全国地方議員交流研修会」参加費として)

上記、正に領収致しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会

事務局 会計担当

〒230-0015 横浜市鶴見区寺谷

TEL 090(6428)8415 FAX 045(6428)8416



ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-09-10		A93120007
払込口座	00200-9	39571
払込金額	*16,000	料金 *152
振替受付票 払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
口座振替 00200-9 39571 広範な国民適合 金額 *16,000 市民の声がさき 藤村優佳理 様 (前記振込金) 日 附 印		
入金額	*20,152	
おつり	*4,000	
JP BANK カード入会特典! 最大1:5万円キャッシュバック!		

印紙税申告納付につき趣町
税務署承認済

領 収 書

2025 年 9 月 13 日

茅ヶ崎市議会議員

市民の声ちがさき 清野匡志 様

¥ 15000-

(但し 「第 21 回全国地方議員交流研修会」参加費として)

上記、正に領収致しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会
事務局 会計担当 [印] 全国
〒230-0015 横浜市鶴見区寺谷 [印] 全国
TEL 090(6428)8415 FAX 045(6428)8416 [印] 全国
[印] 全国地方議員交流研修会

納税申告紙印
町廻につき
済認承署務税

全国地方議員交流研修会実行委員会
 事務局 会計担当 [REDACTED]
 〒230-0015 横浜市鶴見区寺谷
 TEL 090(6428)8415 FAX 045(624)4631

領 収 書

2025 年 10 月 16 日

茅ヶ崎市議会議員

市民の声がさき 清野匡志 様

¥ 5000-

(但し 「第 21 回全国地方議員交流研修会」 フィールドワーク参加費として)

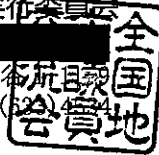
上記、正に領収致しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会

事務局 会計担当

〒230-0015 横浜市鶴見区寺本町

TEL 090(6428)8415 FAX 045(6428)8414



ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
07-10-16		A93190004
払込口座	00200-9	39571
払込金額	*5,000	料金 *152
振替受付票		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
口座番号	00200-9	39571
店名	全国地方議員交流研修会	
金額	5000	
ご依頼人	市民の声がさき 清野匡志	
入金額	*10,152	
おつり	*5,000	
商品のご案内のため郵便局では個人情報 の利用同意をお願いしています		

印紙税申告納
付につき趣町
税務署承認済

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号												
07-10-17		A93210005												
払込口座	00200-9	39571												
払込金額	*5,000	料金 *152												
<table border="1"> <tr> <td>0</td><td>0</td><td>2</td><td>0</td><td>0</td><td>9</td> </tr> <tr> <td>3</td><td>9</td><td>5</td><td>7</td><td>1</td><td></td> </tr> </table>		0	0	2	0	0	9	3	9	5	7	1		振替受付票
0	0	2	0	0	9									
3	9	5	7	1										
広範な国民適合 233-0061 茅ヶ崎市南茅ヶ崎1-12-14 花田 慎 様 (印)		払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)												
入金額	*5,152													
おつり	*0													
商品のご案内のため郵便局では個人情報利用の同意をお願いします														

印紙税申告納付につき逓町税務署承認済

領収書

2025年10月17日

茅ヶ崎市議会議員

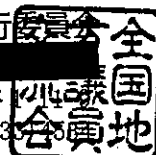
市民の声ちがさき 花田慎 様

¥ 5000-

(但し 「第21回全国地方議員交流研修会」フィールドワーク参加費として)

上記、正に領収致しました。

全国地方議員交流研修会実行委員会
 事務局 会計担当
 〒230-0015 横浜市鶴見区寺谷
 TEL 090(6428)8415 FAX 045(63)4435



領収書

№.000025793 HOST 25/10/27 18:13
登録番号: T9011103012815
[再発行]

部屋No. 612

ご利用期間 2025/10/27~2025/10/29
ご利用日 2025/10/27

お名前 市民の声ちがさき 様

ご請求額 23,560円
ご入金額 23,560円(クレジット)

上記金額を領収致しました

◆ご利用明細◆

室料(2泊分)	23,760円
入湯税(宿泊)	300円
楽天:充当P	-500円
(10%税込)対象合計	23,260円
内消費税	2,114円)
合計	23,560円

領収書

No.000025793 HOST 25/10/27 18:14
登録番号: T9011103012815
[再発行]

部屋No.: 610

ご利用期間 2025/10/27~2025/10/29
ご利用日 2025/10/27

お名前 市民の声ちがさき 様

ご請求額 23,560円
ご入金額 23,560円(クレジット)

上記金額を領収致しました

◆ご利用明細◆

室料(2泊分)	23,760円
入湯税(宿泊)	300円
楽天:充当P	-500円
(10%税込)対象合計	23,260円
内消費税	2,114円)
合計	23,560円

暖雪 札幌

北海道札幌市中央区南6条東2丁目1-1
TEL 011-590-4177
FAX 011-590-4178

暖雪 札幌

北海道札幌市中央区南6条東2丁目1-1
TEL 011-590-4177
FAX 011-590-4178

領収書

No.000025796 HOST 25/10/27 18:15
登録番号: T9011103012815
[チェックイン]

部屋No. 614

ご利用期間 2025/10/27~2025/10/29
ご利用日 2025/10/27

お名前 市民の声ちがさき 様

ご請求額 23,560円
ご入金額 23,560円(クレジット)

上記金額を領収致しました

◆ご利用明細◆

室料(2泊分)	23,760円
入湯税(宿泊)	300円
楽天:充当P	-500円
(10%税込)対象合計	23,260円
内消費税	2,114円)
合計	23,560円

暖雪 札幌

北海道札幌市中央区南6条東2丁目1-1
TEL 011-590-4177
FAX 011-590-4178